

# 園と家庭をむすぶ げん・ま

発行 エイデル研究所

定価 1100円 (本体 1000円+税 10%)

2025年11月25日発行

ISBN978-4-87168-731-7

園と家庭をむすぶ  
げん・ま No.212



保育と街のミスコラーレ  
～「まちの居場所」としての保育園～

No.212

## 特集 保育と街のミスコラーレ ～「まちの居場所」としての保育園～

「ミスコラーレ」とは、イタリア語で「混ぜる」という意味。今号の特集では、園を地域に開き、園と「まち」の人とが「混ざる」、つまり関わることについて取り上げます。

少子化に伴い、保育所・幼稚園・こども園等（以下「園」）の入園者数が年々減っています。地域も高齢化し、子どもたちに良い影響を与える「さまざまな人との関わり」も、ところにより難しくなってきました。

そこで、第一部と第二部では2025年4月、滋賀県大津市で開催された「アップデートフォーラム」から、講師の佐藤将之先生（早稲田大学人間科学学術院・教授）と各地の園長先生による先進的な事例を紹介、第三部では赤西雅之先生（社会福祉法人子どもの家福祉会理事長）の構想により、幼児学舎子どもライブラリーの園舎北側に今年6月に併設された「地域子育て支援ひろばTIKI（ティキ）」の取り組みをご紹介します。

### 第一部 保育と「まち」を「混ぜる」 佐藤 将之

Back  
Number

### 第二部 各園の実践例

- 事例1 地域での育ちの「切れ目」をつなぐ 中西 淳也
- 事例2 群れをつくる 高野 泰弘
- 事例3 「まち」の人との共生 関山 隆一
- 事例4 「まち」の資源を活用した保育 鈴木 八朗

● 毎号、深く学べる特集テーマが好評です

- No.211『園の防災をアップデート』
- No.210『おはなしから生まれる心の育ち』
- No.209『保育者が働きやすい職場づくり』
- No.208『特別な配慮が必要な子どもの受け入れと合理的配慮』
- No.207『園の落ち着きと音環境』
- No.206『保育現場にエシカルな心を』
- No.205『子育てで大切なことを保護者にどう伝えるか』
- No.204『生き物ってこんなに面白い』
- No.203『主体性とは何か？—保育場面における主体性の捉え方』

### 第三部 地域の中で育む居場所 TIKIのいるカフェ 赤西 雅之

ご注文は、お近くの書店・販売店へ

エイデル研究所 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-9  
TEL.03-3234-4641 FAX.03-3234-4644

注文書	取扱店	212号 注文数	バックナンバー	注文数
		部		号
		氏名／団体名	TEL	部